泡鳴氏の『耽溺』

田山録弥

青空文庫

いかなる事象をも——口に言ふに忍びざるほどの悲慘、殘忍、冷酷のことをも、明かに其心に映し得るやうに、作者は常に眞率な無邪氣な心を持つて居なければならぬ。『耽溺』の事象を、泡鳴君があのやうに明かに自己の心に映し得たのは、まことに敬服に値ひする。又泡鳴君は、讀賣の日曜附録で『耽溺』の主人公は古來の英雄豪傑と同じである。それが解らぬやうでは新文藝を談ずる資格がないといふやうな意味を言はれたが、これも面白い言葉であると思ふ。道徳に支配されず、習俗に動かされず、人間としての本性を縱橫に發揮することの出來る態度——其處に英雄豪傑の眞面目がある。

青空文庫情報

底本：「定本　花袋全集　第十五巻」臨川書店
　　1994（平成6）年6月10日復刻版発行
底本の親本：「定本　花袋全集　第十五巻」内外書籍
　　1937（昭和12）年1月18日初版発行
入力：特定非営利活動法人はるかぜ
校正：きゅうり
2018年12月24日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

泡鳴氏の『耽溺』

田山録弥

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/